

プラスワンメールマガジン！ 第5号 H21.12.25

皆さんこんにちは！年末で大忙しの中、いかがお過ごしでしょうか？

忙しさが一段落して年末年始には、家族そろって水入らずで、ご近所などの世間話や今年の振り返りなどの話で盛り上がるのではないのでしょうか？

その時に地域活動やボランティアについての話題があれば、県社協の野添さんが言われるように“笑顔“で”心豊か“になれるかも知れませんね。

先日、私も地域の川の清掃活動を早朝の寒い中で行いましたが、久々のご近所の方々との世間話や同級生との再会などいろんなサプライズがありました！終わってみれば地域を大切に支えているという充実感で気持ちがあつたかくなっていました。プラスワン活動って実は自分のための活動なのかも。

今回は、新しい年に向けて「何かをやろう！」と考えているあなたに絶好のチャンスです！

前回のメルマガでもご紹介させていただいた佐賀県のCSOのためのWEBサイト『CSOポータル：<http://www.cso-portal.net/>』はリニューアルされて随時情報を更新中ですが、『CSO・ボランティアネット（携帯・PCメール配信）』もオープンから現時点で登録者数が100人を超える勢いで広がっています！

身近な携帯電話に、CSO等にとって有益な情報がタイムリーにメール配信されることで、情報収集の利便性が一段と向上し、利用されている多くの方々からは喜びの声が出ております。

「CSO@123123.tv」に空メールを送っていただければ、簡単に登録作業を行えますし、不要となれば簡単に解約も可能ですので、まずは気軽に試してみてください。（ご不明な点は、男女参画・県民協働課までご連絡をお願いいたします。）

県では、現在この仕組みをCSO関係者や県民の皆さまに広げていきたいと考えています！まずは是非、自ら登録いただき、便利と思われましたら、お知り合い等にメール情報を転送頂き、情報の輪を広げていただきましたら幸いです！また、CSOポータルに続き「みんなでつくるCSO情報網」を目指していますので、皆様からの情報提供・発信もどうぞよろしくお願いいたします。

- | | |
|------|----------------------------|
| 12月号 | 【1】プラスワンコラム！ ~長尾さんの巻~ |
| | 【2】プラスワンの心得！ ~心豊かにそして笑顔に ~ |
| もくじ | 【3】プラスワン体験記！ ~中多久ボラ連の巻~ |
| | 【4】プラスワン活動拠点のご紹介！ ~江北町の巻~ |
| | 【5】月刊@プラスワン募集&イベント開催ニュース！ |

- 【1】プラスワンコラム！ ~プラスワン運動に携わる思い~
『バイクとボランティアがつながるきっかけ』
佐賀レスキューサポート・バイクネットワーク
代表 長尾 淳

(本務 佐賀県療育支援センター勤務)

私には衝撃的な出会いがありました。それは**阪神淡路大震災**のニュース映像でした。普段ではその時間には起きてテレビを点けるはずのない時間でしたが、その日はどうしてだかテレビを点けて見ていました。

その瓦礫の山となった神戸地区で、**バイクを使ったボランティア**が有効であることが実証され、全国に広まりました。災害が起きると被災地の情報がなかなか把握出来ないのが現状で、車では通れないところもバイクを使えば通れて、情報把握や救援物資の運搬が可能となります。また、公的救援機関を誘導することも出来ます。バイクは被災地で困っている人に援助が出来る手段になることを知ると、同時に自分でも出来るんじゃないかと活動を始めるきっかけになりました。

私は福岡で「福岡レスキューサポート・バイクネットワーク」が結成されていることを知り、まずそこの1員になり佐賀支部として地域での活動を始めて、佐賀県内で活動されている多くのボランティアの方々と知り合いになり、援助も受けて、2006年5月「**佐賀レスキューサポート・バイクネットワーク**」通称**佐賀RB**を設立しました。同じ考えを持つ仲間恵まれ、これまで様々な活動を続けています。

とは言っても、私は普段は施設に勤務してバイクに乗っているだけの、どこにでもいるおじさんです。ただ、災害に対して少しだけ危機感が強くて、趣味のバイクをボランティアと結びつけると、こういうことも出来るのではないかと時には考えて、行動をしているだけなのです。趣味が活かせるボランティアだからこそ、継続できていると思います。また、団体の運営に関しては仲間がサポートして、各自役割を分担してくれています。

災害時だけの活動を実施するだけでは、災害の無いときにはやることはありません。佐賀県は災害の少ないところですが、20年ほど前に大きな水害や台風という災害はあります。たとえ地震でなくとも災害に対して普段から備えておくことが、少しでも被害を軽く出来るのではと考えて、平常時は防災啓発活動などを実施しています。

現在取り組んでいる活動内容は、防災啓発活動、災害時要援護者支援活動、被災地情報偵察・情報提供活動、医療・救援物資搬送活動、避難所・ボランティアセンター運営協力活動、AEDを使った救命救急講習・普及活動などを佐賀県内でしています。が、もちろんバイクを使っただけのボランティアですから、ツーリングにも行き、レースにも参加し、楽しく活動を展開しています。

今、バイクに乗っている人、バイクはないけどボランティアに興味がある人、防災活動に興味がある人、一緒に活動しませんか？

「佐賀レスキューサポート・バイクネットワーク」に興味のある方はご連絡ください。

団体 URL : <http://www1.bbiq.jp/saga-rb/>

団体ブログ : <http://blog.canpan.info/saga-rb/>

団体 E-mail : saga.rb.bike@gmail.com

【2】プラスワンの心得 ~ 県社協からのワンポイントレッスン ~ たくさんの人たちの笑顔に出会うことはできましたか？

今年もあと少し、「終わりよければすべてよし」とも申しますので、皆さま張り切ってまいりましょう！

ところで今年最後のボランティアの心得、この1年間の皆さんのボランティア活動を振り返る時間をご提案します。これは「何回ボランティア活動をしたか」ではなく、「思いのボランティア活動に取り組めたかどうか」です。ボランティア活動は人によって様々、内容や時間も異なりますし、もちろん優劣はありません。活動を個人やグループで振り返ることによって、失敗や経験が、次のボランティア活動につながっていくことでしょう。

活動を通して、たくさんの人たちの笑顔に出会うことはできましたか？

最後まで楽しく、そして心豊かに取り組みましたか？

(by 野添)

【3】プラスワン体験記 ~ できることから始めてみませんか？ ~ 中多久ボランティア連絡協議会

多久市中多久を中心に活動している「中多久ボランティア連絡協議会」は、昭和60年に結成以来、明るい住みよい福祉の風土づくりのため、主に中多久駅周辺の環境整備や国土交通省で実施されている国道の道路美化活動「ボランティアサポートプログラム()」に参画し、環境整備をメインに行っています。会員は約20名で活動を続けており、会長は御年91歳！現役バリバリに精力的に活動されており、常にリーダーシップを発揮されています。

環境整備を地道に続ける一方、防犯パトロール隊としても、町の安心安全に一役買っています。

毎週日曜日に活動を定期的実施しておりますので、多久市内で活動に興味がある方はぜひご参加ください。会長をはじめ、会員一同お待ちしております！

連絡先：多久市社会福祉協議会 TEL0952-75-3593

国土交通省「ボランティアサポートプログラム」

<http://www.mlit.go.jp/road/road/vsp/index.html>

【4】プラスワン活動拠点のご紹介！～発見！あなたの街の活動拠点～ 江北町社会福祉協議会ボランティアセンター

江北町社会福祉協議会ボランティアセンター（以下「ボラセン」）では、助け合い支え合うボランティア活動、福祉教育の推進をモットーにボラセン事業を進めています。

ボラセンでは、江北町の子どもから大人まで、誰でも気軽に立ち寄れる雰囲気作りに努め、いつでも活気ある活動を町民の皆さんが行えるよう、日夜活動に余念がありません。

江北町は小さい町ではありますが、誰もが互いに助け合い支え合える街づくりを目指して、ボランティア活動のみならず、様々な地域福祉活動も行っておりますので、ぜひ皆さんお立ち寄りください。お待ちしております。

主なボランティア事業（活動）

ボランティア情報・子育て情報の提供

（年2回の情報誌の発行や、ボランティアをやってみたい人とボランティア団体とをつなぐお手伝いをしています）

しあわせ体感！福祉のまちづくり推進（どろんこ体験隊、子育てサークル）

（平成19年に「しあわせ体感！福祉のまちづくり推進大会 in 江北」を開催し、「みんなで子育て応援団」をテーマに事業を展開しています。どろんこ体験と食育、子育てサークルの拡がりを通して、町全体での子育てを支えていく事業です。参加希望の方は社協までご連絡ください。）

子育て支援養成講座の開催

（子育てサポーター養成講座を年1回、3日間シリーズで実施しています。子育て中のお母さんを支えるボランティア活動として是非参加してみませんか）

ボランティア体験スクール（小中学校との連携）の開催

（夏休み期間中、子どもたちの好奇心と福祉教育の一貫として実施、学校を通じてご案内します）

一人暮らし老人への誕生日絵手紙配布

（社協絵手紙ボランティアの方を中心に毎月実施しています）

その他、ボランティア講演会、クリスマスライトファンタジー（年1回）、子どもまつり（年1回）、子どもサロン（夏休み期間中）、愛は地球を救う24時間TV募金活動（年1回）、ボランティア協力校（小中学校）との連携（2校）、ボランティア連絡協議会の育成と活動促進、災害ボランティア講習会、子どもの見守り防犯活動（通年）、など様々なイベントや講習を実施していますので、参加してみたい方は気軽に社協までご連絡ください。

発行責任者

佐賀県男女参画・県民協働課 課長 稲富 正人

編集担当

佐賀県男女参画・県民協働課

C S O活動支援担当主幹 江頭隆幸

C S O活動支援担当 山田健一郎

danjo-kenmin@pref.saga.lg.jp

TEL:0952-25-7374

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会

まちづくり課 野添 大介

TEL:0952-23-2145